

生活支援サポーター養成研修カリキュラム

科目名	時間数	項目名	参考:科目番号・項目番号(※1)	内容例
(1) 職務の理解	2	介護保険制度	[(4)①]	<ul style="list-style-type: none"> ●介護保険制度の基本的仕組み ●介護給付 ●予防給付 ●介護予防・生活支援サービス事業 ●サービス提供に至るまでの流れ(要介護・要支援認定、基本チェックリスト、地域包括支援センター、介護支援専門員、ケアプラン) ●仕事内容や働く現場の理解 (訪問型サービス)
		多様なサービスの理解	[(1)①]	
		仕事内容や働く現場の理解	[(1)②]	
		介護職の役割、専門性と多職種との連携	[(3)①]	
(2) 老化の理解	1	老化に伴うこころとからだの変化と日常	[(6)①]	<ul style="list-style-type: none"> ●身体的機能の変化と日常生活への影響 ●精神的機能の変化と日常生活への影響 ●高齢者の疾病(機能低下)と日常生活上の留意点 ●高齢者に多い病気と日常生活上の留意点
		高齢者と健康	[(6)②]	
(3) 認知症の理解	2	認知症を取り巻く状況	[(7)①]	認知症サポーター養成講座の内容により実施
		認知症の基礎と健康管理	[(7)②]	
		認知症に伴う変化と日常生活	[(7)③]	
		家族への支援	[(7)④]	
(4) 介護におけるコミュニケーション技術	1	介護におけるコミュニケーション	[(5)①]	<ul style="list-style-type: none"> ●利用者・家族とのコミュニケーション(相手への理解や配慮、傾聴、共感、家族の心理の理解、信頼関係の形成) ●利用者の障がい等(※2)の状況に応じたコミュニケーション ※2 視力・聴力障がい、失語症、構音障がい、認知症
(5) 介護における尊厳の保持、介護の基本	3	人権啓発に係る基礎知識	[(2)③]	●人権について
		人権と尊厳を支える介護	[(2)①]	●個人としての尊重 ●尊厳の保持 ●利用者のプライバシーの保護
		介護職の職業倫理	[(3)②]	●QOLの考え方 ●ノーマライゼーションの考え方
		自立に向けた介護	[(2)②]	●介護における自立支援(残存能力の活用、意欲を高める介護、介護予防)
		安全の確保とリスクマネジメント	[(3)③]	●安全対策、感染対策(リスクマネジメント、事故報告、情報の共有) ※ 生活援助に関連する対策を例示
		介護職の安全	[(3)④]	●介護職の健康管理(ストレスマネジメント、感染症対策)
(6) 生活支援技術	2	生活と家事	[(9)イ④]	<ul style="list-style-type: none"> ●家事援助に関する基礎的知識と生活支援(生活歴・価値観の理解、生活援助のポイント(調理、洗濯、掃除、買物等)) ●介護保険の対象外の支援(衣替え、庭掃除等事例紹介)
(7) 修了評価と振り返り	1		[(10)①]	筆記試験(選択式)による基本的事項の理解確認と振り返り
計	12			

※1 参考に、本研修項目に対応する「大阪府介護職員初任者研修事業実施要領」の研修科目番号・項目番号を表示する。